

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ナインキッズ		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 15日		2024年 12月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 9日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動を通して、楽しみながら身体の使い方を覚えて、運動が好きになる。	より楽しみながらトレーニングが出来る様、運動プログラムを設定して対応をしている。	苦手な事でも楽しんでチャレンジできるようなカリキュラム作成。
2	専門的な器具を使って、いろいろな運動プログラムを実施している。	個々の特徴に合わせて達成感が得られる様に授業内容を工夫している。	より充実した内容になる様に職員も研修等で知識を増やす。
3	子どもの事を十分に理解し、子どもと保護者のニーズに合わせた支援をしている。	保護者との面談内容を反映させたカリキュラム設定をしている。子ども達とのコミュニケーションを大切に、小さな困り事も見逃さないように支援している。	引き続き、子どもと保護者との信頼関係を築いていけるよう努める。困り事に合わせてカリキュラムを増やしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族に対しての家族支援プログラムやご家族が参加できる研修等が不足している。	本人支援に力を入れており、ご家族皆さまへの支援が出来ていない。	保護者参観や、ご家族が参加していただける行事を企画していく。
2	保育所や放課後児童クラブ等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会が少ない。	本人支援に力を入れており、地域交流に参加出来ていない。	市などが開催しているスポーツ大会や外部が行っているイベントへの参加を検討していく。
3	事故防止マニュアル、感染症対応マニュアル等、各種マニュアルの保護者への共有が不十分。	保護者へのご案内が不十分である。	ご家族の方にご案内していく。 分かりやすくしたものを掲示していく。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ナインキッズ

公表日 令和7年 2月 1日

利用児童数 2025年1月15日 45名

回収数 29

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29				・十分なスペースと思います。 ・とても広く十分なスペースがあると思います。	スペースを確保するために運動器具は都度出し入れしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	22			6	・多すぎず少なすぎでないです。 ・十分な数のスタッフがいます。	支援に必要な人員配置の確保できています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	29				・問題ないです。 ・バリアフリーやマジックミラー等、環境も整っていると思います。	今後も子どもたちの特性に合わせて環境を整えていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28	1			・綺麗に整理されています。 ・とても清潔で明るい空間になっていると思います。	引き続き清掃や消毒・整理整頓を行い、より心地よく過ごせるよう配慮します。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	2		1	・子どもに応じて柔軟に対応されている。 ・子どもの特性について共有している情報や支援がたくさんあると思います。	職員間で情報共有に努め、専門性のある支援力を高めていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29				・合っています。 ・運動もたくさん指導して頂いていると思います。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	1			・よく見て下さって計画作成してもらっています。 ・ニーズや課題を更新の度にしっかり分析してもらえていると思います。	定期的モニタリングを行い、課題の分析や計画の見直しを行っています。
	8 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24			5	・ガイドラインについて、しっかりと理解できていない為判断ができません。	カリキュラムに変化を加え、満足が得られるような支援に繋がるようにしていきます。
	9 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	29				・十分です。 ・計画に沿った支援をして頂いていると思います。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28			1	・色々なメニューで考えて下さっています。 ・活動プログラムは定期的にかわり、活動内容もしっかり教えて頂き助かります。	今後もプログラムが固定化しないよう工夫を重ねますが、繰り返す必要のあるプログラムは固定して行う場合もあります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	1	9	13	・地域の子どもの交流の話は聞いていないため。	必要に応じて、交流機会の確保について検討していきます。
保 護	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28				・一番最初にあったと思います。 ・必要な説明は、その都度丁寧に説明して頂いています。	引き続き、継続していきます。
	13 「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28				・支援計画を見ながら、いつも説明して頂いています。	引き続き、継続していきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	4	5	12	・研修会は聞いたことがないが、相談にはよく応じて頂いています。	保護者会や研修等を今後検討していきます。研修等のご案内をより分かりやすくお知らせいたします。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	28	1			・モニタリングでよく伝え合っていると思います。 ・毎回送迎時に活動内容や本人の様子を丁寧に教えてもらっています。 ・送迎利用のためスタッフとモニタリング以外で会わないが、その中でも連絡帳やラインを通じてしっかりと連絡をしてくれている。	今後も連絡帳やLINE等で共通理解をしていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	1			・心配なこと等いつも助言して下さいありがとうございます。	

者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・親身になって話を聞いてもらっています。</li> <li>・いつもしっかりと話を聞いて頂き、感謝しています。</li> </ul>	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	1	12	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会や兄弟向けのイベントがあることを聞いたことがないため。</li> <li>・また夏祭り等再開されると嬉しいです。</li> </ul>	ご家族やご兄弟が共に参加できるイベントを検討していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談についていつもしっかりと対応して頂き、とても満足しています。</li> </ul>	引き続き、LINEで相談がある場合は対応していきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27	1	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの話等本人が家に入った後に教えて頂き、子どもにも心配してもらっていると思う。</li> </ul>	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	4	2	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インスタ上げて下さっています。</li> <li>・SNSで活動内容を知ることでも嬉しいです。</li> <li>・（保護者向けの）ブログなどあるのですか？</li> </ul>	引き続き、インスタやブログを更新していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に留意して頂いていると思います。</li> </ul>	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練して頂いています。</li> <li>・定期的に避難訓練をしてもらっていて楽しんでいる。</li> </ul>	既存のマニュアルを保護者様に分かりやすく周知出来るように工夫していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練して頂いています。</li> <li>・しっかり必要な訓練を行って頂いています。</li> </ul>	4月と12月に行っている訓練を、分かりやすく周知いたします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	1		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練をすることをLINEで教えて頂いています。</li> </ul>	分かりやすく周知いたします。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際状況等について説明がされていると思いますか。	28			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時に何かあれば教えて頂いています。</li> </ul>	引き続き状況に応じて速やかに対応していきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	29				<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心しています。</li> <li>・安心して通所させて頂いています。</li> </ul>	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	28			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回楽しみにして参加しています。</li> <li>・運動ができて楽しいようです。</li> <li>・一旦、家に帰るとスイッチが切れてしまうので切り替えに時間がかかる。</li> <li>・毎週楽しみに言っている。</li> <li>・毎週とても楽しみに通所しています。</li> </ul>	
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分満足です。</li> <li>・今後も支援をお願いしたいと思っている。</li> <li>・送迎有が理想だが、送迎時に駐車場が混雑することが困ります。対策をお願い致します。</li> <li>・送迎利用のためスタッフと会う機会が少ないが、しっかりと連絡をくれて対応にも凄く満足している。</li> </ul>	

公表

事業所における自己評価結果

令和7年 2月 1日

事業所名  
ナインキッズ

公表日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		スペースを確保するために運動器具は都度出し入れしています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	1		増員するための採用活動を行っております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	1		窓を開けての喚起ができないため、絶えず換気扇を回すようにしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		毎回、使用した遊具の消毒を行っています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2		必要に応じて相談室を使用しています。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		ミーティングの機会を持ち、参画しています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3			今回の評価表によって保護者様のご意向を把握出来たので、業務改善につなげていきます。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		毎日の昼礼、週1回の事業所ミーティング、月1回会社全体のミーティングを実施して、業務改善に繋げている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2		第三者による外部評価は実施できていないので、今後検討していきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		適宜、オンライン研修や社内研修に参加している。	
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	1	3		アンケート後に公表しました。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。	4			
	13 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			
	14 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			
	16 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4			

取 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		2週間ずつ変えています。	飽きているプログラムは見直し改善が必要です。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。	3	1	ご要望に合わせて個別に対応しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	3		昼礼で確認を行うようにしておりますが、状況によって実施できていない日もあるので、今後は毎日、実施していくようにしていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		3		実施できていない日もあるので、今後は毎日、実施していくようにしていきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
	24	<b>【放デイのみ】</b> 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	3			地域交流の機会が不足している。イベントや展示会への出展等、今後検討していきます。
	25	<b>【放デイのみ】</b> こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		定期的な担当者会議に全て出席しています。	相談員と協力し、学校や園と連携していけるようにしていきます。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	2		連携を図り、助言等を受ける機会を設けていけるように、今後検討していきます。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		4		必要に応じてイベント等を検討していきます。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		送迎時やライン等でやり取りをしています。	
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		3		研修や情報共有等を検討していきます。
	32	<b>【児発事業所・児発センターのみ】</b> 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
	33	<b>【児発事業所・児発センターのみ】</b> 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
	34	<b>【児発センターのみ】</b> 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	35	<b>【児発センターのみ】</b> 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。				
36	<b>【児発センターのみ】</b> （自立支援）協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
37	<b>【放デイのみ】</b> 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	1		主に保護者を通してやり取りしており、利用者によって様々です。	

	38	<u>【放デイのみ】</u> 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		4		児童発達支援から放デイに移行される方が多く、未就学児における情報共有は必要に応じてさせていただいておりましたが、放デイからご利用される児童においては、情報共有できておりませんでした。
	39	<u>【放デイのみ】</u> 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		3		小学6年生で利用終了されるため、障害福祉サービス事業所へ移行することが、これまでにありませんでした。
	40	<u>【放デイのみ】</u> (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。		3		必要に応じて協議会への参加を検討していきます。
保護者への説明等	41	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		契約時、報酬改定時に伝えています。	
	42	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	43	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4			
	44	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3			
	45	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		3		今後検討していきます。
	46	こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	47	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		週1回のインスタグラムの更新、避難訓練の事前伝達を行っています。	
	48	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	49	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3			
	50	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		3		先ずはご家族様との交流を深めた後に検討していきます。
51	<u>【放デイのみ】</u> 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3				
非常時等の対応	52	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	1		全てのマニュアル、訓練を周知できていない。分かりやすく周知出来るように工夫していきます。
	53	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3			
	54	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3		フェイスシートで確認している。	
	55	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	1		ご家庭からのお申出により対応しております。
	56	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3			
	57	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	1		分かりやすく周知出来るように工夫していきます。

58	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3			
59	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3			
60	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	2		組織として、身体拘束はしないことにしています。